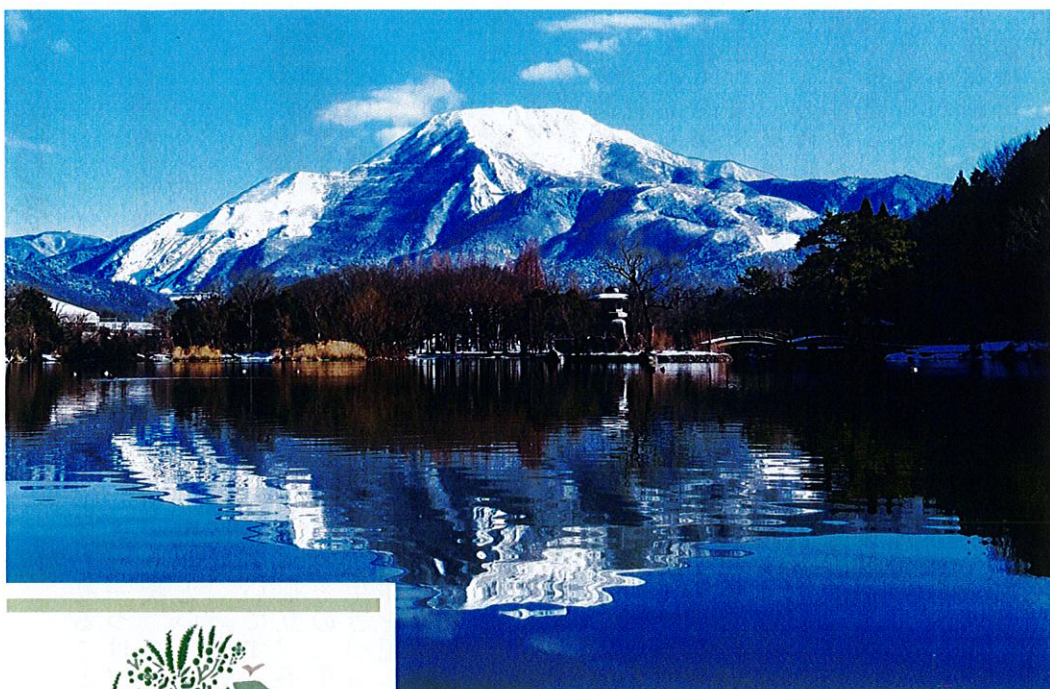




MT. IBUKI
greening
PROJECT

めざすのは、動物・植物・人の最適なバランス

「雪化粧をした滋賀県最高峰の伊吹山」
米原市では、伊吹山植生復元プロジェクトを立ち上げ、伊吹山の復元、復活に向けた取り組みを進めています。地域の宝である伊吹山を守り、後世に引き継ぐために、皆さまの応援をお願いします。
(左の図はプロジェクトのロゴです。)

更生保護
びわこ

第134号

令和8年1月1日発行
大津市京町三丁目1番3号
滋賀県更生保護ネットワークセンター内
滋賀県保護司会連合会
(更)滋賀県更生保護事業協会



誰一人取り残さない
地域共生社会の実現を
めざして

米原市長

角 田 航 也

あけましておめでとうござい
ます。

保護司の皆様をはじめ、更生
保護に携わる関係機関・団体の
皆様におかれましては、希望に
満ちた新春を健やかに迎えの
ことと、心よりお慶び申し上げ
ます。

皆様方におかれましては、日
頃から犯罪や非行をした人の立
ち直りの支援、再犯防止に向け
た啓発など、各般に渡る活動を
通じて、安全で安心して暮らせ
る地域づくりに多大なる貢献を
いただいておりますことに、深
く敬意と感謝を申し上げます。

さて、近年の犯罪情勢を見ま
すと、刑法犯検挙者数および再
犯者数は減少傾向にあるものの、
摘犯率は増加傾向にあると指
摘されています。その背景には
貧困や疾病、依存症などの本人
が抱える内面的な要因に加え、
就労や住居の確保が困難である

ことなどの外的な要因が関係し、
生きづらさを抱えている方々が
多数存在するという現状があり
ます。

こうした罪を犯した人たちが
再び社会の一員として歩み出す
には、関係機関や地域による切
れ目のない支援が必要不可欠で
あり、孤立を防ぎ、社会復帰を
円滑に進めることができれば、
再犯防止にも繋がります。

米原市としても、罪を償
い立ち直ろうとする人たちが再
び犯罪や非行に至らず社会に復
帰できるよう効果的な支援を
行っていくため、再犯防止推進
計画を策定し、「誰一人取り残
さない」地域共生社会の実現を
めざしております。

地域社会における人間関係の
希薄化や社会環境の複雑化が進
む中、皆様の日頃の活動におい
ては、御苦労も多いことと存じ
ますが、地域における皆様の活
動が、新たな被害者も加害者も
生まない安全で安心な地域社会
の実現に繋がるものと信じてお
ります。

保護司会や更生保護女性会を
はじめ関係団体の皆様方には、
引き続きお力添えを賜りますよ
うお願いいたします。

結びに、滋賀県保護司会連合
会ならびに滋賀県更生保護事業
協会の益々の御発展と、会員の
皆様の御健勝をお祈り申し上げ、
新年の挨拶とさせていただきます。

立ち直りをことばぐ

大津保護観察所長

西崎 勝 則



皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

保護司をはじめ、更生保護女性会、BBS、協力雇用主、更生保護施設、更生保護事業協会、地域生活定着支援センター、就労支援事業者機構、自立準備ホームなど更生保護関係者の皆様には、平素から、犯罪をした人や非行のある少年の立ち直りに格別の御理解、御協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、更生保護制度は、罪を犯した人の再犯を防止し、その立ち直りを社会の中で図ることで、社会を保護し、個人及び公共の福祉を増進することをその目的としています。その根幹となるのが、保護司制度です。

保護司は、保護観察官と協働し、犯罪をした人や非行のある少年に対し、地域の一人として身近に寄り添い、その立ち直りを支えていただいております。

罪を犯した人が二度と犯罪をしないためには、いくつかの方法があります。一つは「懲らしめること」、すなわち、犯罪により得る利得よりも罰を重くすることで、こんな目に遭うなら犯罪はしない

と思わせることです。

もう一つは、「立ち直りへの指導・支援」です。

犯罪という顕在化した問題の背景には、「生きづらさ」がある場合が多いです。具体的には、貧困・孤独・孤立、不遇な生育環境などです。その「生きづらさ」に着目し、「生きづらさ」を取り除くことで、罪を犯した人の再犯を防止し、その改善更生を図ることができるとです。

更生保護制度は、「懲らしめ」ではなく「立ち直りへの指導・支援」であり、この「生きづらさ」への支援により、罪を犯した人の再犯を防止し、地域の安全・安心に寄与しているもので、明治に金原明善と川村矯一郎が設立した静岡県出獄人保護会社以来一貫したポリシーなのです。

昨年六月に「拘禁刑」が施行されました。これは、現行刑法施行以来初めて刑罰の種類を変更するもので、これまでの懲役・禁錮を一本化し、「懲らしめから立ち直りへ」と刑罰の目的を大きく変えるものです。

しかし、前述のとおり、更生保護は、拘禁刑施行より遥か前に立ち直りに取り組んでいることを、我々更生保護関係者は誇りとしたいのです。

対象者の立ち直りを彼らと共に祝う、「立ち直りをことばぐ（寿ぐ）」私たちの姿勢が、更生保護を支えています。

各保護区新会長御挨拶

地域が一体となり

息の長い支援を！

大津保護区保護司会

会長 横山 照泰



一般社会において、保護司・更生保護に対する認知度は驚くほど低い。そんな中、自らを

鼓舞し活動しております。

現代社会は有用価値を追うあまり、人の存在価値すら蔑ろにし、罪を犯した人には冷たい社会です。今年の法務省の犯罪白書を見ると、犯罪における再犯率が増加の傾向にあり、これも、居場所をなくした再犯者にとっては厳しい現実を物語っています。

更生保護の事業体である滋賀県更生保護事業協会は「滋賀KANAMEプロジェクト事業」を立ち上げ、犯罪者の立ち直り支援に對して、社会を巻き込んだの取り組みを展開しております。

この事業は、まさに「要」です。地域が一体となり取り組むべき活動だと思えます。更なる、ご理解とご協力を訴えるものです。



保護司の拝命と自らの姿勢

長浜地区保護司会米原地区会

会長 法雲 俊 邑



私は、長年大学教授を職としながら、20年近く市の青少年育成市民会議、地域のまちづくり、古民家再生や、「NPO 滋賀・まいばら空き家対策会」を設立して過疎化対策の活動に関わってきた。

学業を終えた頃から、自らの人生をどう生きるかという自問があった。宮沢賢治の母は「人間は他人の為に、何かをしてあげるのに生まれてきたのだ」と教えていたそうである。仏教の利他行の精神からである。

人間は、助け合って生きる動物であり、一人で孤立して生きるのは困難である。社会的な道徳規範を身につけて生活する事が必須であるが、この規範を学ばなかった人は、他人への迷惑行為に及んでしまう。個性の尊重も大切であるが、他人に配慮し、支え合って生きるという思考を維持する事が共存社会だろう。

保護司を拝命し、お世話になった分のお返しが少しでも出来ればとの思いで日々を送っています。

これからの保護司会活動

東近江保護区保護司会

会長 山田 重三



東近江保護区には65名の保護司が在籍していますが、当保護区における保護観察の対象者

数は6割前後で推移しており、4割近くの保護司は啓発活動や研修に参加している現状の中で、保護司会の活動をどのように進めていくか大きな課題と捉えています。特に再犯率の増加が課題の中で、地域との連携が益々重要となつてきていることを踏まえると、個々の保護司の活動と合わせて、保護司会として地域の関係団体等と連携を深めていくことが大切だと考えております。

とりわけ、自治体との連携を深めていくことが保護司会活動においても必要だと考えており、担当部署との定期的な会合を進めながら、個々の保護司活動の中に必要な情報が得られるよう進めて行きたいと考えております。

笑顔と健康と一期一会

長浜保護区保護司会

会長 梶本 一孝



令和七年四月の総会において、羽瀧久晃前会長の後任として長浜保護

区保護司会の会長に就任いたしました梶本です。

会長になると、様々な会議で挨拶と助言を求められ、原稿依頼がきますが、自然体で臨もうと決めました。これまでは私が大事にしていることが「笑顔・健康・一期一会」です。

「笑顔」 ニコニコしている人に悪人はいないでしょ。笑顔は人を自然と引き寄せてくれる魔法と思っています。

「健康」 保護司になった日から毎日休まず、スマホの歩数計で一日一万歩を目標に早朝の町なかを歩いていきます。

「一期一会」 人との出会いは、実に不思議なものです。その縁を大事にして無限に繋がっていきたいと思っています。これからも、どうぞよろしくお願い致します。

えっ 私が保護司

守山保護区保護司会

会長 三品 正親



今年度より守山保護区会長となりました三品と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

ます。

当保護区は守山市と野洲市の二市にまたがる地域です。保護司も現在30名の割とまとまった保護区です。サポートセンターは野洲市にあります。広さもあり外に見え

る景色も良く、田んぼの向こうには鶴翼山（かくよくざん）が見えます。ぜひ、お訪ねください。さて、保護司活動の目的は対象者の更生を通じ、社会の安心・安全を確保する大切な仕事です。しかし、そうした崇高な目的とは別に、対象者と関わると感じるのです。環境や条件によっては、私に対象者となっていたのではないかと、あなたがどうなのかと、常に自らが問いかけ学びを深めていくことが大切ではないでしょうか。

安心・安全な明るい社会

長浜保護区保護司会東浅井地区会

会長 伏木 和彦



長浜保護区保護司会東浅井地区会には、19人の保護司で組織されています。地区会では、更生保護に関わる団体、特に地区内の更生保護女性会とは、共に活動することが多くあります。

「社会を明るくする運動」における、学校訪問や街頭啓発活動（地区内中学生も協力）、ミニ集会や模擬ケース検討会等々、目的に向かって共に進んでいます。個々の資質向上のために、合同会議・研修、そして施設視察研修等も実施しています。

法に触れた人達の社会復帰には、厳しい現実があります。彼らに寄り添いながら支援をしていくこと

風情のある街

長浜保護区保護司会伊香地区会

会長 瀧川 眞吾



北国街道の宿場町であり、日本三大地蔵の門前町でもある私の生地、長浜市木之本町は風情のよさから長浜市の中でも移住者の多いエリアです。地元と移住者のつなぎ役として、自治会の女性有志が「お嫁にきた」立場から地域独特のならわしなど先輩たちが温かく迎えてくれ、教えてもらって、何でも話せる間柄になったという経験をもとに「おばちゃんたちのおせっかいパワー」で受け入れ、お互いを知り関係を深められる交流会が行われています。旧家を解体し、空き地にしないよう働きかけ移住定住を求める空き家情報を公開しています。最近、移住して来られた方は、昔は料理旅館だった旧家を買入れ、昔の使えるものはそのまま活かして二階は宿泊施設とし、下は居酒屋として改造中で「オープン」されるのが楽しみです。



「薪遊庭」にて

▲令和 7 年 6 月 13 日、東近江市の一般社団法人 Team Norisiro と薪遊庭を訪問しました。

本団体は、働く経験がない若者を地域の人材と捉え、地域の未利用資源を活用した継続的な働く場や集う場所を提供しておられます。当日は、東近江、近江八幡、長浜の各保護区保護司会などから約 20 名が参加。「引きこもりなどの生きづらさを抱えた若者等への息の長い支援をどのように行っているのか、どのように就労に結び付けているのか」について講義を受けるとともに、支援現場の視察を行いました。



「更生保護法人滋賀好善会光風寮」にて

▲令和 7 年 9 月 19 日、大津市の更生保護法人滋賀好善会光風寮を訪問しました。

本施設は、保護観察対象者や満期出所者で、住居や引受人がない方などを対象に、宿泊所や食事の提供、就労支援等を行っておられます。当日は、大津及び高島保護区保護司会から約 30 名が参加。寮での生活や就労支援の実態などについて講義を受け、身近でもあまりよく知らない光風寮の活動について多くを学びました。

滋賀 KANAME プロジェクト

県内活動団体 訪問



滋賀 KANAME プロジェクトは、保護司や更生保護関係団体などがネットワークをつくり、地域の社会資源（人・組織・制度など）を提供しあい、立ち直り支援・息の長い支援を続けていこうとするものです。このたび、事業の一環として、県内 3 か所の活動団体を訪問し、若者の自立支援や居場所づくり、就労支援などについて学ぶとともに、参加者同士の交流を図りました。



「守山市すこやかセンター」にて

▲令和 7 年 7 月 29 日、守山市すこやかセンターにおいて、若者自立支援ボランティア Group 居場所の会『レリーフ』の活動状況の研修を受けました。

本団体は、農作業や内職・調理実習を通じて、引きこもりの若者たちの自立支援を支えておられます。当日は、草津、守山、近江八幡、甲賀の各保護区保護司会や更生保護女性会などから約 50 名が参加。「生きづらさや不安などを抱えながらも、社会に一步踏み出したいと思っている若者たちに何らかの形で社会参加ができるよう支援する取り組み」などについて講義を受けるとともに、参加者同士が感じたことや気づいたことなどについて意見交換を行いました。

再犯防止「滋賀・更生保護フォローアップ事業」実施状況

滋賀県では、全国に先駆け生きづらさを抱える保護観察を終えた人等への寄り添い支援を念頭に、「滋賀・更生保護フォローアップ事業」を大津保護観察所・滋賀県の協力支援を得て実施し、4年目を迎えている。地道な取り組みであるが、少しずつ定着し一定の成果を上げつつある。

1. 月別の延べ実施件数及び保護区数 (R7.11現在)

R4年度				7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数				1	1	1	5	6	5	6	6	5	36
保護区数				1	1	1	1	2	2	2	2	1	

R5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	6	5	7	7	7	11	9	6	5	4	8	10	85
保護区数	2	2	3	3	2	4	4	3	3	2	3	4	

R6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	8	6	6	8	8	7	8	4	7	8	9	1	80
保護区数	3	2	3	2	3	2	2	2	2	3	3	1	

R7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	9	5	11	6	11	6	4	5					57
保護区数	4	4	4	3	4	4	3	3					

2. 実施保護区数

7／9保護区

(R4：3／9保護区 R5：6／9保護区 R6：5／9保護区 R7：4／9保護区)

3. フォローアップ事業の相談支援内容と述べ実施回数

	R4年度(9か月)	R5年度	R6年度	R7年度(8か月)
生活相談	8回	56回	42回	36回
仕事に関する相談	22回	61回	49回	25回
学習に関する相談	1回	10回	1回	1回
諸会議への出席	3回	0回	0回	1回
その他	15回	32回	36回	14回

4. 成果

- ①再犯防止のために、「息の長い支援は必要、やや必要」と89%の保護司が肯定的にとらえたアンケート結果に沿い、保護司の思いを受けてスタートすることができた。
- ②滋賀県より、「地域で支える再犯防止推進事業」を滋賀県更生保護事業協会に委託され、「更生保護フォローアップ事業」を内容の一部として推進することができた。
- ③事業開始の令和4年7月より、少数ではあるがコンスタントに実施件数があり、広がりも見られる。
- ④滋賀県更生保護事業協会が推進する「滋賀KANAMEプロジェクト」の成果指標に、本フォローアップ事業の件数が用いられ、全国的に注目されるようになってきた。

5. 課題

- ①新たな保護観察終了者へのフォローアップ事業は、まだ十分とは言えない。さらなる協力依頼のアクションが必要である。
- ②スタートの令和4年から令和7年11月末現在、未実施が2保護区である。また、実施している保護区でもまだまだ実施者が限られている。
- ③実際、相談に乗っていても、事業としてとらえられていない。

令和七年度滋賀県更生保護事業関係者
顕彰式典被表彰者名簿

表題の式典が令和七年十月二十三日(木)滋賀県立県民交流センター「ピアザホール」において開催されました。
当日、表彰を受けられました皆様を、次のとおりご紹介いたします。
(敬称略・順序不同)

【叙勲】(1名)

(R6秋)(草津) 三上 拓男

【藍綬褒章】(3名)

(R6秋)(近江八幡) 吉川 元造

(R7春)(大津) 井野 泰雄

(R7春)(長浜) 高月 賢榮

【保護司特別功労章】(1名)

津田 正慎

法務大臣表彰

【保護司】(10名)

(大津) 伊藤 さわ子

(草津) 佐山 利子

(甲賀) 清水 詩晴

(東近江) 西澤 誠

(近江八幡) 北川 富美子

(大津) 木原 喜三郎

(守山) 田中 康嗣

(東近江) 加藤 浩一

(近江八幡) 岡谷 貞佳

(彦根) 北川 孫雄

法務大臣感謝状

【更生保護女性会員】(3名)

(大津) 古川 ゆみ子

(日野) 中野 喜美子

(守山) 上路 美智代

【BBS会員】(1名)

(県BBS連盟) 山本 一真

全国保護司連盟理事長表彰

【保護司】(8名)

(草津) 寺岡 昌博

(東近江) 田井中 貢

(東近江) 福島 完次 (彦根) 小川 昭雄
(彦根) 田中 寛 (長浜) 法雲 俊邑
(長浜) 寺田 年克 (高島) 森 泰孝

【家族功労者】(1名)

(彦根) 青木 幸子

日本更生保護女性連盟理事長表彰

【更生保護女性会員】(7名)

(草津) 福井 昌子

(野洲) 齋木 久子

(近江八幡) 中江 初子

(長浜) 美濃部 真弓

(栗東) 林 ハクエ

(甲賀) 松井 和子

(東近江) 村田 せつ子

再犯防止民間協力者滋賀県知事感謝状

【保護司】(5名)

(草津) 谷 大輔

(東近江) 藤田 恵子

(長浜) 岩谷 圓祐

(甲賀) 清水 輝雄

(長浜) 清水 美和子

【更生保護女性会員】(5名)

(高島) 岡田 伊都子

(近江八幡) 井上 美江

(米原) 近藤 洋子

(野洲) 東 聡

(彦根) 山本 政子

【協力雇用主】(1社)

株式会社草津建設

近畿地方更生保護委員会委員長表彰

【保護司】(25名)

(大津) 宇野 和子

(草津) 稲垣 保善

(草津) 太田 和之

(守山) 木村 義春

(甲賀) 松尾 光子

(東近江) 橋村 孝一郎

(近江八幡) 村川 君代

(彦根) 馬場 和子

(長浜) 徳田 清孝

(長浜) 伊藤 治夫

(高島) 小坂 加壽子

(大津) 佐藤 祐子

(草津) 遠藤 玲子

(草津) 宮城 安治

(守山) 向井 了誠

(東近江) 谷口 悠治

(近江八幡) 東 敬子

(彦根) 佐々木 亮

(長浜) 西村 圭勝

(長浜) 笹原 文司

(高島) 高山 敏枝

【更生保護法人役職員】(1名)
(事業協会) 河本 英典

近畿地方更生保護委員会委員長感謝状

【更生保護女性会員】(18名)

(大津) 石川 敦子

(大津) 野田 竹子

(草津) 中村 愛子

(野洲) 田中 恵子

(甲賀) 森井 操

(湖南) 岸 島

(東近江) 近藤 久子

(彦根) 森 久子

(大津) 清水 美知子

(高島) 石田 八重子

(草津) 中村 美子

(甲賀) 杉本 秀子

(甲賀) 山本 康子

(日野) 中川 和子

(東近江) 小林 早恵子

(米原) 小菅 久子

(三原) 原和子

【社会を明るくする運動「民間協力者」(2団体)

(甲賀) 甲賀市立信楽中学校

(甲賀) 甲賀市立城山中学校

【協力雇用主】(1社)

株式会社オースティール

近畿地方保護司連盟会長表彰

【保護司】(33名)

(大津) 小田桐 重孝

(大津) 加藤 富雄

(大津) 佐々木 一夫

(大津) 殿城 幸雄

(草津) 前川 広美

(守山) 新野 勉

(甲賀) 平岡 利康

(東近江) 位田 幾久男

(東近江) 川西 信子

(東近江) 谷 一喜

(近江八幡) 今井 義徹

(近江八幡) 廣瀬 良治

(彦根) 川嶋 幸敏

(長浜) 井嶋 量昭

(高島) 平嶋 康男

(大津) 片山 義教

(大津) 河原 正浩

(草津) 徳永 恵美子

(守山) 木村 匡弘

(守山) 太田 九二孝

(甲賀) 仲江 恵子

(東近江) 安井 貞子

(東近江) 位田 孝弘

(近江八幡) 北村 素子

(近江八幡) 西村 和喜夫

(彦根) 大岡 正幸

(長浜) 岡澤 孝文

(長浜) 辻 茂雄

(高島) 吉田 源市

【家族功勞者】
(3名)

(大津) 横山 裕実子
(長浜) 瀧川 よしゑ
(甲賀) 廣瀬 智子

近畿更生保護施設連盟会長表彰

【更生保護法人役職員】
(2名)

（滋賀好善会） 浅井 宏
（滋賀好善会） 廣瀬 君子

近畿更生保護女性連盟会長表彰

【更生保護女性会員】
(17名)

(長浜)	(愛莊)	(東近江)	(甲賀)	(甲賀)	(守山)	(草津)	(高島)	(大津)
高橋律子	西澤常子	植村和	森地万里子	高原三重	石原美登里	山口由紀子	金田群子	古市壽子
(長浜)	(東近江)	(近江八幡)	(甲賀)	(甲賀)	(栗東)	(草津)	(大津)	
小林美恵子	村井敏子	市川純代	福井照代	堅田眞弓	山本妙子	北川寿子	細川眞由美	

大津保護観察所長表彰

【保護司】
(37名)

(高島)	(長浜)	(長浜)	(長浜)	(彦根)	(彦根)	(近江八幡)	(東近江)	(東近江)	(東近江)	(甲賀)	(甲賀)	(守山)	(大津)	(大津)	(大津)	(大津)
平井	山瀬	藤本	中川	秋山	西崎	辻本	山口	吉澤	山村	深谷	福永	野口	澁谷	水野	八田	澤山
ひろみ	郷史	有	英治	浩章	文雄	輝晃	昌孝	茂樹	徳重	佐栄子	玲子	成子	靖枝	窓兒	哲男	公輝
(高島)	(長浜)	(長浜)	(長浜)	(彦根)	(彦根)	(彦根)	(近江八幡)	(東近江)	(東近江)	(東近江)	(甲賀)	(甲賀)	(守山)	(大津)	(大津)	(大津)
谷本	矢田	森川	橘	松山	長崎	西郷	小川	岸和田	森川	大幡	平尾	西村	岡野	福谷	島崎	井上
修一	美春	憲	照	直樹	敏雄	博代	初子	ふみ子	眞理子	義融	彰朗	孝子	敦子	義正	輝久	泰彦

大津保護観察所長感謝状

【更生保護女性会員】
(43名)

(大津)	(大津)	(大津)	(高島)	(草津)	(草津)	(草津)	(草津)	(守山)	(甲賀)	(甲賀)	(甲賀)	(甲賀)	(甲賀)	(近江八幡)	(近江八幡)	(近江八幡)	(東近江)	(東近江)	(愛莊)	(犬上)	(長浜)	(長浜)	(米原)
内田秀美	清水知途江	西川とし子	澤田弘子	大村千代江	棚橋幸子	疋田勢津子	猪飼ひとみ	今津恵子	小河高世	清原絹恵	辻實千代	好すみ子	小西むつみ	三寄住子	櫻直美	村井しげ子	西澤きく子	山本たみ子	富永久美子	三家加代子	三田村重子		
(大津)	(高島)	(高島)	(草津)	(草津)	(栗東)	(野洲)	(甲賀)	(甲賀)	(甲賀)	(甲賀)	(甲賀)	(湖南)	(近江八幡)	(日野)	(東近江)	(東近江)	(彦根)	(長浜)	(長浜)	(米原)			
光明令子	高山啓子	川口栄子	山田紀美	木村順子	原馬勝子	山下和子	辻律子	大塚茂美	河合章子	静永章子	増田真由実	眞野富士子	林千恵子	加藤美津子	西澤喜美子	山田妙子	石川加代子	辻英子	中山秀子	川崎愛子			

【BBS会員】（7名）

(草津) 森林 竹村 小川
 祥隼 春花 瞳子
 大也
 (草津) (草津) (草津)
 三田村 橋本 香川
 有佳 幸
 紗穂 希

「社会を明るくする運動『民間協力者』」(2団体)

(彦根) 彦根市立西中学校
(彦根) 東びわこ農業協同組合

【協力雇用主】
(2社)

株式会社アイケア
株式会社瑞光

【民間協力者】
(1名)

仁保彩晴

滋賀県保護司会連合会長表彰

【保護司】
(26名)

(長 浜)	(長 浜)	(長 浜)	(彦 根)	(東 近江)	(甲 賀)	(守 賀)	(守 山)	(草 津)	(大 津)	(大 津)	(大 津)
谷	吉	中	土	平	柴	北	立	福	福	寺	岩
井	川	基	野	田	村	崎	井	田	田	坂	富美子
寿	純	浩	教	宏	栄	哲	孝	裕	善	英	幸
子	子	一	之	文	一	次	也	士	隆	功	幸
(高 島)	(長 浜)	(長 浜)	(長 浜)	(東 近江)	(東 近江)	(甲 賀)	(守 山)	(草 津)	(草 津)	(大 津)	(大 津)
上	岩	服	杉	谷	嶋	吳	三	柳	城	半	川
野	根	部	本		中	竹	村	島		田	本
信	絹	眞	義	岩	俊	弘	益	孝	健	貴	雅
子	子	眞 龍雄	明	雄	一	一	夫	史	宏	志	史

滋賀県更生保護事業協会理事長感謝状
【賛助会員】（35名）

【賛助会員】
(35名)

中平高藤松宮北高渡平津田香榎平小今井
江塚月波川村畑辺井田中月戸野塩西野
久賢崇美富善一政正道修清健泰
彰子瑩之佐子武憲郎夫愼孝明夫保高男雄

藤友山瀧若橋村池堀曾田河片池肱川井
原田田本林井田内山村田岡田岡崎上
哲昭哲浩幸篤淳純光智由美儀惠勇孝喜
男夫雄俊雄子一一三子美智子平俊夫夫代司

滋賀県就労支援事業者機構会長表彰

【協力雇用主】
(3社)

T. M. S税理士法人
大洋厨房株式会社
株式会社ビルディング・コンサルタントワイズ

(注) 氏名について、一部常用漢字としています。

滋賀県保護司会連合会役員

令和 7 年 11 月 25 日現在 (順不同・敬称略)

役 名	氏 名	所属保護司会等	専門部会役職等
会 長	朽 木 徳 壽	草津保護区保護司会長	総務部長
顧 問	上 阪 よう子	東近江保護区保護司	
副 会 長	横 山 照 泰	大津保護区保護司会長	協力組織部長
副 会 長	廣 瀬 喜 樹	甲賀保護区保護司会長	調査研修部長
副 会 長	梶 本 一 孝	長浜保護区保護司会長兼長浜地区会長	地域活動部長
常 務 理 事	平 田 敦 之	彦根保護区保護司会長	総務部副部長
常 務 理 事	岡 谷 貞 佳	近江八幡保護区保護司会長	地域活動部副部長
理 事	三 品 正 親	守山保護区保護司会長	
理 事	山 田 重 三	東近江保護区保護司会長	
理 事	東 川 嘉 一	東近江保護区保護司会日野地区会長	協力組織部副部長
理 事	法 雲 俊 邑	長浜保護区保護司会米原地区会長	
理 事	伏 木 和 彦	長浜保護区保護司会東浅井地区会長	
理 事	瀧 川 眞 吾	長浜保護区保護司会伊香地区会長	
理 事	伊 藤 隆 樹	高島保護区保護司会長	調査研修部副部長
理 事	小田 桐 重 孝	大津保護区保護司会西部地域会会長	
理 事	小 島 和 代	県更生保護女性連盟監事・保護司	
理 事	堀 池 修 造	県保護司会連合会・企画調整保護司	事務局長
監 事	羽 渕 久 晃	長浜保護区保護司	
監 事	田 中 さゆり	大津保護区保護司	

更生保護法人 滋賀県更生保護事業協会役員・評議員

令和 7 年 11 月 25 日現在 (順不同・敬称略)

役 名	氏 名	職 業 等	役 名	氏 名	職 業 等
理 事 長	高 橋 祥二郎	(株)滋賀銀行取締役会長	評 議 員	岡 田 英 基	県商工会議所連合会専務理事
副理事長	河 本 英 典	綾羽(株)社長	評 議 員	宇 野 良 彦	県中小企業団体中央会専務理事
副理事長	北 村 嘉 英	草津電機(株)会長	評 議 員	田 村 秀 徳	県市長会事務局長
常務理事	朽 木 徳 壽	県保護司会連合会会長	評 議 員	千 代 良 明	県町村会事務局長
理 事	津 田 正 愼	県保護司会連合会元会長	評 議 員	箕 浦 宏 昌	県商工会連合会専務理事
理 事	角 田 航 也	県市長会代表・米原市長	評 議 員	相 馬 宏 行	滋賀弁護士会会長
理 事	吉 田 郁 雄	守山市教育委員会委員	評 議 員	横 山 照 泰	大津保護区保護司会長
理 事	上 西 保	県商工会連合会会長	評 議 員	三 品 正 親	守山保護区保護司会長
理 事	山 田 保	県農協中央会代表理事専務	評 議 員	廣 瀬 喜 樹	甲賀保護区保護司会長
理 事	伊 藤 定 勉	県町村会会長	評 議 員	山 田 重 三	東近江保護区保護司会長
理 事	小 椋 秀 男	(株)平和堂総務部長	評 議 員	東 川 嘉 一	日野地区保護司会長
理 事	脇 岡 勇 夫	弁護士・元保護司	評 議 員	岡 谷 貞 佳	近江八幡保護区保護司会長
理 事	木 村 隆	(一財)近畿健康管理センター理事長	評 議 員	平 田 敦 之	彦根保護区保護司会長
理 事	高 木 慈 恵	僧侶・保護司	評 議 員	梶 本 一 孝	長浜保護区保護司会長
理 事	森 戸 拓 己	りそなみらいズ(株)統括本部長	評 議 員	法 雲 俊 邑	米原地区保護司会長
理 事	石 川 一 郎	京都新聞滋賀本社代表	評 議 員	伏 木 和 彦	東浅井地区保護司会長
理 事	上 路 美智代	県更生保護女性連盟会長	評 議 員	瀧 川 眞 吾	伊香地区保護司会長
理 事	小 西 新 次	県造園協会会長	評 議 員	伊 藤 隆 樹	高島保護区保護司会長
			評 議 員	齋 藤 貞 子	元保護司
			評 議 員	浅 田 壤太郎	湖友会代表世話人
			評 議 員	北 村 和 子	県更生保護女性連盟副会長
監 事	北 井 和 子	元保護司	評 議 員	小 島 和 代	更生保護女性会会員・保護司

「立ち直りを支える地域のチカラ」 啓発パネルの活用について



草津市役所



このパネルは、再犯防止や立ち直り支援等の啓発のため、県内の各自治体や各種イベントなど様々な会場に貸出し、展示しています。皆さんの地域でも是非ご活用ください。
詳しくは、滋賀県更生保護事業協会（077-524-9362）まで。



守山市すこやかセンター



保護司の活動エピソード

『成長と共に』

10代の少年。両親が離婚し親族と生活をしていました。寂しさから非行仲間と窃盗を繰り返し、少年鑑別所への送致を経て保護観察となりました。

☆連携したところ

<中学校>

学校を休むことが多くなり、生徒指導の先生や時には校長先生も交えてケース会議を何回も重ねました。そして無事高校へ進学することができました。高校との連携に取り組み、学校での様子などを連絡してもらい、保護司との面談で少年を励ますことができました。

<高校>

中学校と連携して見守りを続けましたが勉強不足のため高校1年で留年となりました。その後定時制高校へ入学するも退学となりました。

<協力雇用主>

保護観察官と連携して協力雇用主さんをお願いし就労が決まりました。しかし3か月で退社することとなり、ひきこもりの状態になりました。

<ひきこもりを支える学習会>

保護司も親族とともに学習会に参加し家族を支えていきました。

<自立相談窓口「若者サポートステーション」>

共に学習会に参加しながら経過を見守りました。その後保護観察は終了となりました。

☆良い方向へと進んだきっかけ

保護観察中には良い方向が見えませんでした。本人が来訪して素のままのあどけない表情で「やったー！」と保護観察終了を喜ぶ笑顔が見られたことや、その数か月後、親族から「今は元気に働いてます。会話も増えました。」と連絡があり安堵したのを思い出します。4年余りの長い支援でしたが、年齢に応じてその時々状況や課題に向き合い、連携できる機関とともに進められたことが、少年の成長につながったのだと思います。

第75回“社会を明るくする運動”「Time with Hope-進む、希望とともに。」

各保護区の イエローライトアップ紹介

白雲館（近江八幡市）



ゆめまちテラスえち（愛知郡愛荘町）



豊郷小学校旧校舎群（犬上郡豊郷町）



びわ湖大津館（大津市）



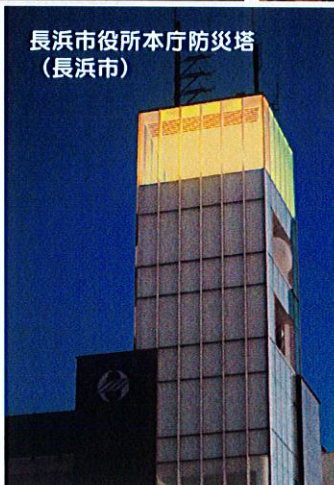
近江鉄道八日市駅（東近江市）



米原市役所
（米原市）



長浜市役所本庁防災塔
（長浜市）



彦根城（彦根市）



県推進委員会の取組紹介



三日月大造滋賀県知事へ
内閣総理大臣のメッセージを伝達と
街頭啓発の様子



令和7年度 滋賀県更生保護事業関係者顕彰式典



保護司に対する法務大臣表彰の伝達



講 演
少年犯罪被害当事者の会
武るり子さん、一井彩子さん

理事長 高橋 祥二郎

長	長	長	彦	彦	彦	甲	守	守	守	草	大	大	大
浜	浜	浜	根	根	根	賀	山	山	山	津	津	津	津
伏	藤	服	田	佐	大	黒	千	高	奥	北	福	馬	高
木	浪	部	中	々 木	橋	川	代	木	野	谷	谷	場	橋
正	正	敏			政	昌	眞	慈	哲	久	義	喜	章
和	明	夫	寛	亮	次	明	裕	恵	司	太	正	久	夫

★☆☆☆☆ 篤志者 寄附金 ★☆☆☆☆

更生保護事業のため、次の方からご寄附を頂きました。

【大津市】 井野 泰雄様
一〇〇、〇〇〇円

10,000 名様

敬
吊

生前のご功績を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

元保護司 谷口照夫氏

（令和七年九月十三日逝去）
保護司 安井 一夫氏

元保護司 山中 康宏氏

元保護司 持元 壽雄氏

元保護司 三 露 廸 雄氏

（令和七年十月二十日逝去）

元保護司 田中雅代氏

元保護司 三上慈雲氏

(令和七年十一月二十八日逝去)

(編集委員会)

委員長 岡本 孝一

委員	副委員長
三岡	
品名	
正貞	
親佳	

委員 小島 和正 代表

委員堀池修造

委員 中野川和良

宇野浩二

(印刷) 株式会社 ハン六